

委員会調査(研修)報告書

NO.

令和7年7月8日

胎内市議会議長

八幡元弘様

(報告者) 議会報編集特別委員会
委員長 森本将司

議会報編集特別委員会視察研修 について、
議会会議規則第110条により、下記のとおり報告します。

調査・研修 日時	自 令和7年7月1日 至 令和7年7月2日 1泊2日 (2日間)	調査・研修 場所	① 岩手県和賀郡西和賀町 ② 山形県東田川郡庄内町
調査・研修 事項	議会報編集特別委員会行政視察研修 議会だよりの編集について		
調査・研修 出席者(参加者)	森本将司 増子達也 渡辺秀敏 羽田野孝子 坂上隆夫 笥智也 議会事務局 新保斎		
相手方(対応者)	① 西和賀町 刈田敏(副議長) 真嶋実(委員長) 唐仁原俊博(副委員長) 普本歌織 高橋敏樹 高橋義彦 事務局(佐々木大和 刈田真理子) ② 庄内町 石川保(議長) 阿部利勝(委員長) 渡部伊君子(副委員長) 奥山康宏 伊藤和美 スルタン・ヌール 石川武利 事務局(齋藤登(局長) 佐藤一視)		

調査の結果または概要

① 西和賀町（令和7年7月1日 14:30～16:00）

議会報の名前が「ナジヨスンベ」であり、地域の言葉で「これから何をしよう」という意味を持ち、副題として「希望を作る届ける」を掲げている。表紙と裏表紙は一見するとフリーペーパーのようなポップさがあり、令和6年5月1日号（この号から紙面をリニューアル「ナジヨスンベ」となる）では、議会だよりと認識されない事もあったという。表紙は町民の写真を使っているが、西和賀の輪を広めるという意味で、表紙を飾った町民が次々号の人を紹介することになっており、地域の輪を広げる工夫がみられた。

裏表紙には約3/4が議員の紹介ページとなっており、残る1/4が編集後記であった。「ナジヨスンベ」の他に「んだっすな!」「こびりっこ」など、地域の言葉を使ったコーナーがある。

委員会は、特別委員会ではなく常任委員会（定員7名）としている。

令和6年5月1日号で岩手県町村議会広報コンクール「入選1隻（2位）」、町村議会広報全国コンクールで「奨励賞」を受賞。A4判で年4回、臨時号1回の計5回発行（臨時号は役場の印刷機で作成）されている。

② 庄内町（令和7年7月2日 13:00～14:30）全国コンクールでは、平成27年度最優秀賞、平成25年度優秀賞（4位）、平成26年度優良賞（5位）、令和6年度奨励賞を受賞。山形県のコンクールでは平成19年度～令和4年度で特選3回、入選4回を受賞した。年4回の発行で16ページから28ページのA4判の紙面構成であった。委員会は特別委員会ではなく常任委員会（定員6名）として運営している。紙面においては、見やすく、わかりやすいデザイン構成になっていた。一般質問は1ページに2名の紙面構成だが、タイトルに工夫があり、質問1行に対し答弁も1行で表記していたため、わかりやすい印象を覚えた。また作業は写真担当、記事担当（ページにより分担）と分担制であった。

調査の所見・感想

① 西和賀町 表紙と裏表紙は、議会だよりと思えないような印象であった。そこまでポップなデザインが必要なのかは疑問でもあったが、まずは手に取ってもらうというコンセプトは理解できた。実際にその通りとなっているので、ある程度の成果はあったようだ。議会報名やコーナー名に地域の言葉が使われているのは、好印象でもあり当市の新コーナーである「なまってらんでにゃん」を連想し親近感も覚えた。

直近号は、合計36ページと前号より16ページ増であった。増えた要因の一つは特集である。西和賀町では中学生議会も行っており特集を組み、写真をふんだんに使い計6ページの見やすい記事になっていた。伝えたいことがあればページ数を増やしてでも伝えるという取り組みは当市でも必要なのではないかと感じた。ちなみにこの号で、予算もオーバーし補正予算を組み対応したそうだ。

なお、地元の西和賀高校は令和7年度より募集定員が40名から80名に倍増したとのことであり、岩手県でも非常に珍し事例であるようで、当市の委員も関心を寄せていた。

② 庄内町 概観したところ当市と似たような紙面構成であったが、見やすい工夫がいたるところで見られた、そのうちの幾つかは、すぐにでも当市の紙面に取り入れられるので

はないかと感じた。写真においては口頭で掲載の了承を取っているようだが、中にはうっかり映り込んだ児童の写真でトラブルになったこともあり、現在は、慎重に撮影し、かつ丁寧に確認、顔が映り込む場合は一人一人に了承を得るようにしているとの事であった。議会傍聴のアンケートを紹介するコーナーもあり、毎回それなりの傍聴数があるようだ。議会前に議題を回覧板で回したり、市役所や付随する施設で置くなど、周知に違いがあることから議会傍聴数が当市とくらべて多いのかもしれない。